

令和7年度 コミュニティ・スクール筑紫野市立原田小学校便り	学級数 29学級 児童数 712人	
筑紫野市美しが丘南 2-10-5 TEL: 926-1156 FAX: 926-1161 令和7年11月7日（金）		

原田の風 11月号

筑紫野市美しが丘南 2-10-5 TEL: 926-1156 FAX: 926-1161
令和7年11月7日（金）

運動会大成功！心を一つにした原田っ子たち

11月2日（日）、第35回運動会を無事に実施することができました。本来は11月1日（土）に予定しておりましたが、雨天のため延期し、急遽2日（日）に実施しました。そのような状況にもかかわらず、早朝よりご準備、温かいご声援と多大なご協力をいただきました保護者および地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

原田っ子たちはこれまでの練習の成果を存分に発揮しました。全校児童が一体となり、様々な競技や演技に挑戦する中で、仲間を力強く応援し、力を合わせて取り組む姿を披露することができました。運動会を通じて、子どもたちの絆はさらに深まり、大きな感動と活気に包まれた一日となりました。

この経験は、子どもたち一人ひとりが自己の成長を実感し、「なりたい自分（たち）を実現する」ための大きな自信につながることでしょう。学校と家庭、地域がこの経験を大切にし、子どもたちの今後の成長を支えてまいります。



【1年生】みんなオハナ（かぞく）せ
かいはひとつ



【2年生】えがお☆ガオ☆ガオ



【3年生】ハピネス フラワー



【4年生】輝け！原田っ子ソーラン2025



【5年生】Try アングル



【6年生】One for all, All for one



【全校】心を1つに！大玉リレー



準備体操は全校児童で「つくしのロックンロール」を踊りました。つくしちゃんも原田小にかけつけ、一緒に踊ってくれ、大変、盛り上りました。つくしちゃん、ありがとう！！

本年度の重点目標

なりたい自分（たち）を実現する子どもの育成



主体性	身の周りの問題に気づき、当事者意識をもって課題解決を図る子どもを育てる。
自律性	自己の目標の実現に向け、粘り強く取り組む子どもを育てる。
協働性	自他の違いを認め合い、共に支え合う子どもを育てる。

～11月の行事予定～

2日（日）運動会実施（11/1 延期分）
3日（月）文化の日
4日（火）振替休業日（11/2の分）
10日（月）4年社会科見学
　　6年落語鑑賞会
　　5年給食訪問
12日（水）原田っ子タイム
13日（木）学校運営協議会
14日（金）教職員研修のため給食後下校
18日（火）避難訓練
20日（木）クラブ活動
21日（金）教職員研修のため給食後下校
27日（木）教職員研修のため給食後下校

～12月の行事予定～

6日（土）歌声発表会、原田っ子フェスタ、
弁当の日
8日（月）振替休業日（12/6の分）
11日（木）わくわく集会
12日（金）学校保健委員会
15日（月）大掃除週間、合同挨拶運動
18日（木）クラブ活動
24日（水）後期前半最終日、全校朝会

★冬休み 12月25日（木）～1月7日（水）

本年度の学力調査の結果

本年度4月・5月に実施された学力調査の結果が分かりましたのでお知らせいたします。

◇ 全国学力・学習状況調査（4月実施 第6学年 国語 算数 理科 質問紙）

本年度の結果（標準化得点＝全国比100）を見ると、国語科「109.2」・算数科「110.3」・理科「105.0」という高い値を示しており、全国平均・福岡県平均を超えていました。この成果は家庭学習を含むご家族の協力の賜です。また、調査から、国語科では条件に応じて書くこと、算数科では図形領域に、理科では目的に応じた実験方法を考える力に課題があることが分かりました。この点については、今後指導の充実を図ってまいります。

【質問紙より】

- 「1. 当てはまる」と回答した児童の割合が、県・全国と比較して高かった項目（上位3つ）
 - ・先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか 69.1（県 53.8、全国 55.3）
 - ・将来の夢や目標を持っていますか 74.3（県 61.6、全国 60.7）
 - ・学校に行くのは楽しいと思いますか 65.4（県 48.7、全国 49.9）

◇ 福岡県学力調査（6月実施 第5学年 国語 算数）

本年度の結果（標準化得点＝県比100）を見ると、国語科では「105.5」、算数科では「109.1」という値を示しており、福岡県平均・市町村平均を超えていました。また、調査から、国語科では目的や意図に応じて書くこと、算数科では「図形」「変化と関係」領域に課題があることが分かりました。

今回の学力調査では、これまでの子どもたちの頑張りが具体的な成果として表れたものと評価しています。今後もこの結果を真摯に受け止め、職員が一丸となって子どもたちを励まし寄り添いながら、一人一人の課題を意識した日々の授業の改善・充実を行っていきたいと思います。